

町への寄附採納 ～温かい善意をご紹介します～



町の行政運営に
伊藤 留理子 様



町の行政運営に
株式会社 黒沼設備建設工業 様



小中学生が大石田の土で 陶芸を楽しむ

小・中学校を対象とした陶芸教室が7月22日(火)に町内の3小学校を対象に虹のプラザで行われ、6年生児童41人が陶芸を楽しみました。

この陶芸教室では、講師としてブルーノ・ピーフルさん(川前)、高橋廣道さん(次年子)、井荻清隆さん(川前)、井荻敬一さん(川前)にご協力いただき、毎年実施しているものです。

また、今年度は東北芸術工科大学の学生の方からも協力いただき、児童たちはコップやお皿など、自分らしさを活かした作品を作っていました。



大きくなあれ そばの種まきを体験

そばの種まき体験が、7月24日(木)に大石田南小学校前の畑で行われ、南小の4年生児童6人が作業を行いました。

これは、横山地域農地・水・環境保全組織の協力で毎年行われているものです。

当日は、指導者の小内正美さんや有川稔さんから種のまき方を教わり、学校前の畑で種まきを体験しました。児童は、畑に入ると、ゆっくりと歩きながら手に持ったそばの種を均一になるように気を付けながらまいていました。

参加した高橋龍馬さんは「そばの種は初めて見ましたが、思ったより硬かったです。まんべんなくまけるように気を付けました」と話していました。



大石田の自然に目を向けて ゆずり葉の会による出前授業

大石田「ゆずり葉の会」による出前授業が、7月8日(火)に大石田小学校で行われました。

以前から愛宕の森づくりを進めてきた方々が、より大石田町の自然を大切にしていきたいという想いから、今年大石田「ゆずり葉の会」を立ち上げました。

今回の講座では、会長の矢作善一さんが愛宕神社の環境維持活動や、大石田小学校の校庭にある松の木の歴史について授業を行いました。

また、木でできたコースターとネームプレートを作り、児童たちは、それぞれマーカーペンなどでオリジナルの作品を作っていました。



人権擁護委員に 大石英子さん

令和7年7月1日付で、大石英子さんが法務大臣から人権擁護委員を委嘱されました。

人権擁護委員は、人権を尊重する考え方を広く町民に知っていただき、人権に対する正しい認識を広める活動をしています。

任期は3年で、令和10年6月30日までです。



人権擁護の活動に 遠藤和子さんに感謝状

人権擁護委員である遠藤和子さんに法務大臣から感謝状が贈られました。

これは、遠藤さんが平成24年10月から長きにわたり人権擁護委員として、活動してこられた功績が認められたものです。

大変おめでとうございます。



東北地区スポーツ推進委員 功労者表彰に森清さん

森清さんが令和7年度東北地区スポーツ推進委員功労者表彰を受賞しました。

これは、森さんがスポーツ推進委員として、長きにわたって活動してこられた功績が認められたものです。

大変おめでとうございます。